夏の公務員OPENゼミ

労働基準監督官業務説明会

労働基準監督官は、労働条件の確保・向上、働く方の安全や健康の確保を図ることを目的とする厚生労働省の専門職員（国家公務員）。
労働基準法などの法律に精通し、工場や建設現場などに臨検（立入指導）を行います。

開催日 8月27日（水）～8月31日（日）＋9月3日，4日

※ 9月3日（水）、4日（木）にはオンライン限定で聞き逃し配信を行います

内　容 現役職員との座談会のほか、業務体験、職場見学など体験・参加型のプログラムを用意しています

※ 開催場所により、内容は異なります

対　象 社会人、大学生、大学院生、短大・高専生、高校生等

高校生以上の方ならどなたでも参加できます。既卒者・社会人の方も大歓迎！

お申し込み 開催労働局に直接申し込みください（裏面参照）

※メールやウェブサイトから申し込めます
※現地参加のほか、オンライン参加可能な日もあり、全国どこからでも視聴できます

監督官の仕事、ぜひ聞きに来てください

監督官採用試験（かんとくかん） 検索

労働基準監督官
採用試験についてはこちら

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

（令和7年8月）

どんな仕事？　どういう立場ですか？

労働基準監督官は、
・企業の労働条件等を調査する**監督指導業務**
・機械の検査や労働災害防止の指導を行う**安全衛生業務**
・悪質な事案の捜査を行い、違反者を送検する**司法警察業務**
の3つを主な職務とします。
他にも労災補償業務などに携わることがあります。

監督指導業務

安全衛生業務

1日のスケジュールは？

電話・窓口対応

8:35

建設現場への監督指導

13:15

上司に報告

16:00

17:15
退勤

原則、平日8時30分から17時15分が勤務時間です。配属先や日によって異なりますが、概ね**半日が庁舎内**での業務、**半日が臨検など**で外出するのが典型的な1日です。

法律の知識が必要ですか？

採用後1年間は研修や実地訓練にあてられ、関係する法律や安全衛生の知識を得られます。
法律を専攻していなくても知識等を習得できるカリキュラムであり、法学部出身者だけでなく、様々な学部・学科・専攻・経歴の人材が活躍しています。

続きは OPENゼミで！ご来場をお待ちしています

開催日	開催労働局
8月27日(水)	青森、宮城、茨城、千葉、石川、福井、静岡、大阪、奈良、島根、徳島、高知、佐賀、熊本、大分　オンライン参加可能：島根、高知
8月28日(木)	北海道、福島、群馬、新潟、富山、岐阜、三重、京都、兵庫、奈良、和歌山、島根、大分　オンライン参加可能：北海道、富山、三重、京都、兵庫
8月29日(金)	秋田、山形、神奈川、兵庫、山口、徳島　オンライン参加可能：兵庫、徳島
8月30日(土)	山形、栃木、山梨、長野、愛知、滋賀
8月31日(日)	大阪（オンライン参加のみ）

【聞き逃し配信】

日中の参加が困難な方等のため、オンライン限定で9月にも説明会を行います。
（上記のOPENゼミに参加された方も含め、どなたでも参加できます。）
9月3日(水)、4日(木)（いずれも18:45～19:45。厚生労働本省主催）

お申し込みは「**労働基準監督官採用試験**」→「**これから受験をお考えの方へ～労働基準監督官業務説明会～**」にある「**開催労働局・開催日時一覧**」をご確認の上、各開催労働局に直接お申し込みください。

労働基準監督官採用試験